

平成30年5月23日

氷見市長
林 正之 様

要 望 書

日頃より、谷屋地区の農業耕作においてご指導とご協力賜り心より感謝と御礼を申し上げます。

谷屋地区では、昭和35年頃に農地の土改工事総事業を行いました。当時はすべて人力工事でしたので、農道は狭く圃場は10a又は10a未満の圃場が多く、農業施設や用排水路等も老朽化しており、また維持管理や作業効率が大変悪い状況の中で年々荒廃地面積も増えております。

谷屋地区の農業農村活性化を目指しており、土地改良区より圃場整備事業について何度も説明相談を受け助言を頂きました。

将来、谷屋地区の美田の姿を目的とし委員会や有志に相談した後、臨時総会を開き改めて地区の全員から賛同をいただきました。

今後、集落営農組合（法人化）の設立に向けて高齢化等により担い手不足を解消していきますので、圃場430反面積を圃場整備事業実施の計画に繰り入れて頂きたく強くお願いを申し上げます。要望書と致します。

谷屋自治会長
角田 行雄



谷屋工区長推進委員会
山崎 俊政
中谷 信義
斉勝 清孝
斉勝 孝一
新堂 甚太郎









